



演題： 計算科学に基づく分子・デバイスデザイン：
高性能有機 EL の探索と実現

講師： 梶 弘典 教授

(京都大学 化学研究所)

日時：2021年11月11日(木) 15:00~16:00



場所：北海道大学 工学部 材料化学系棟 MC30

※材料化学系棟に入館の際には工学系所属のICカードが必要です。(定員先着39名)
Zoom配信も行いますので、以下のアドレスからご視聴いただければ幸いです。

<https://zoom.us/j/97003967989?pwd=bzdBUzFXbnZMY09UU3AwbzBjWWxuUT09>

ミーティングID: 970 0396 7989

パスコード: 550913



要旨：有機材料は、構成元素の種類が限られているにも関わらずその機能は多様であり、わずかな構造の違いが大きな特性の変化を生みだす。有機ELにおいても材料の果たす役割は極めて大きく、有機ELデバイスの高性能化には、そこに用いる有機材料の高性能化が不可欠である。加えて、それら材料のもつポテンシャルを最大限に活かすためには、デバイス構造の最適化も重要である。我々は、量子化学計算やマルチスケールシミュレーションに基づいた設計により、効率的に有機ELの高性能化を実現してきた。講演では、これら我々の取り組みについて紹介させていただく。

主催：北海道大学 大学院工学研究院 応用化学部門 高分子化学研究室
フロンティア化学教育研究センター

共催：日本化学会北海道支部

連絡先：北海道大学 大学院工学研究院 応用化学部門 高分子化学研究室
佐藤 敏文 (電話番号:011-706-6602)